

平成22年 第18回 日南町教育委員会 議事録

日時 平成22年11月24日 PM1:00~PM3:05

場所 日南町役場 庁議室

出席者：立脇教育委員長 長崎教育委員 福田教育委員 内田教育長

委員長) 定刻となりましたので、ただ今から第18回の教育委員会を開催したいと思います。本日も委員会終了後の行事が詰まっております。スムーズに進行するようにご協力をお願い致します。そうしますと2番の報告に移りたいと思います。

教育長) はい。事業報告と行事予定になりますが、2ページが事業報告、3ページが行事予定になります。9月22日以降の事業報告となります。予定ですが明日、学校本務者訪問がございます。終了後、総務教育常任委員会が開催されます。この常任委員会につきましては、後ほど説明させていただきますが、旧日野上小学校の用地の交渉の経過についてご説明して、案件が予算もですが契約議決を伴うものでございます。それについて事前の説明をいたします。あとは、見ていただければご理解していただける内容となります。引き続き、報告の に入ります。旧日野上小学校の用地についてということですが、本件につきまして昨年の暮れ以降精力的に用地交渉を行ってきておりますが、5月に私も変わり、事務局も変わっていくこともあり、さらには前段の交渉の中で法人のみ別扱いをしていた経緯がございましたが、同じテーブルについてもらい、買い取るか、戻すか基本線を確認させていただいてそのうえで交渉するというところで議会の中でも合意事項となっております。この方向性の下、用地交渉を行ってまいりました。経過的には法人の方でも売り渡しという前提で合意が出来たということで、関係者、地権者にお寄りいただいて、第1回目の合同の用地交渉をさせていただきました。面積的には約 6,300 m<sup>2</sup>、法人については当面、借地ということになります。12月の定例会にて、契約議案と補正予算の議案を上程いたします。議決後正式に契約し買い取りということになります。報告の のほうに移りたいと思います。図書館の方での企画募集でございます、私の出会った一冊審査結果についてですが、作品募集致しまして先般審査が終了しました。事務局の方から結果報告致したいと思います。

事務局) 結果報告の方をしたいと思います。最終審査を11月16日に行いました。審査員は図書館の運営協議会の委員でございます。資料の方に入賞作品、入賞者を載せておりますのでご確認をお願いします。入賞作品につきましては2月号の町報に掲載したいと思います。表彰につきましては、3月に開催されます日南町生涯学習まちづくりフォーラムで行う予定にしております。表彰は各部門ごとに行いたいと思います。また、入賞者の作品につきまして、資料に載せておりますのでご覧ください。

委員長) それでは、報告事項につきまして から まで報告していただきましたが、質問等ございますでしょうか。

委員) 図書の関係ですが、一般の応募はどのくらいあったのでしょうか。

事務局) 一般の方は応募が少なく 6 作品になります。小学生の部が 11 作品、中学生の部が 76 作品になります。

委員) そうですか。こういう事業が定着していけばよいと思います。みなさんも心に残る 1 冊を出してもらいたいと思います。

事務局) 今年は国民読書年ということで、何かイベントが出来ればと考えておりました。この企画は図書館の司書が考えまして、来年以降も継続して出来ればと考えております。

委員長) その他ございませんか。私が承知してなかったわけですが、この取り組みは今年初めてのことでですか。

事務局) はい。初めての取り組みです。

委員長) そうですか。ぜひ、この取り組みを定着させてほしいと思います。そうしましたら、3 の議事に入りたいと思います。日程第 1 議案第 3 3 号平成 2 2 年度教育費補正予算について説明をお願いします。

教育長) はい。日程第 1 議案第 3 3 号平成 2 2 年度教育費補正予算について説明します。本件につきましては、1 4 日からの開会の予定となりますが 1 2 月定例議会における補正予算を教育委員会に審議をかけるものでございます。詳細につきましては、事務局の方から説明いたします。

事務局) 5 ページをご覧ください。今の予算額と補正額を出さしていただいております。今現在、4 2 7 , 9 3 3 千円でございます。今回の補正で 3 3 , 4 1 0 千円お願いしたいと申し入れているところでございます。ほぼ、一般財源で図書費については、ふるさと納税があった関係で特定財源になります。特に大きいものは 6 ページをご覧ください、まなび宿ひのかみの用地取得で 3 1 , 6 0 8 千円と契約の印紙代 5 0 千円と借上げ料の 3 0 5 千円になります。それから、次になります、旧小学校の薬品及び理科備品の処分費になります。今回すべて薬品等産業廃棄物として処分してしまいたいということで、6 2 6 千円計上しています。7 ページの方に移りますが、日南神楽神光社さんが環太平洋文化交流促

進支援事業の第17回ホノルルフェスティバルに日本から60団体の1団体として出演されます。その出演に係る補助金500千円になります。この金額ですが、平成17年に行かれた時と同額になっております。下の方に移りますが、平成21年度放課後子どもプラン推進事業補助金の精算金になります。平成21年度末の実績をもって翌年度額の確定をし精算することになります。したがって実績報告の結果270千円の返還ということになります。8ページをご覧ください。ふるさと納税で50千円の寄付金がありましたので、図書を購入するための予算計上でございます。下に移りまして、学校給食運営事務でございますが、今回当初予算でボイラーの改修を行いボイラーの能力が75L/時となりました。ボイラーの能力が50L/時以上ですとばい煙発生施設として、年に2回ばい煙測定を行う義務が発生することが分かりました。測定検査を改修時に1回行っており、残りの1回分の予算51千円の計上となります。以上となります。

委員長)今説明を受けたわけですが、ご質問ございますでしょうか。1点私から質問があるのですが、学校の薬品ですが統合の段階で出来たわけではないのでしょうか。

事務局)統合の時には、毒物・劇物のみでした。今回はそれ以外の薬品とビーカーとか瓶類等の理科備品になります。

委員長)その他ございますでしょうか。無いようでしたら、ご承認いただけますでしょうか。

委員)はい。

委員長)それでは、議事を終了して本会をとりたいと思います。